

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

施設名	岡山県吉備高原都市センター区広場
-----	------------------

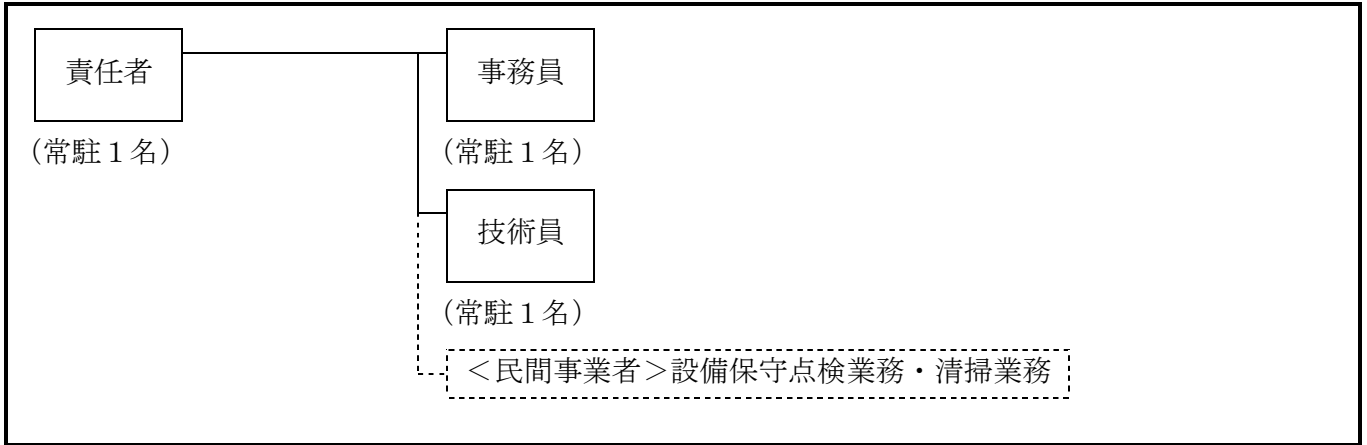
【指定管理者の概要】

名称	株式会社吉備高原都市サービス	代表者	代表取締役社長 小谷 敦
所在地	岡山県加賀郡吉備中央町吉川4860-6		

【指定管理の概要】

指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	報告期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広場の施設及び設備の利用等の許可に関する事。 ・施設等の維持管理に関する事。 ・その他広場の運営に関する事。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		円形広場等	ギャラリー	設備 (机・音響等)	合計
許可件数	3年度	18	1	7	26
	2年度	10	5	6	21
	増減	8	△4	1	5

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設、設備の維持管理業務	・空調機器、電気設備、衛生設備保守管理業務 ・清掃業務 ・植栽管理業務
施設等利用許可業務 (4月～3月)	・円形広場等(18件) ・ギャラリー(1件) ・設備(7件)
自主企画事業	夏季(8月中)にイルミネーションで広場を装飾し吉備高原都市をPRした。冬季もイルミネーションで広場を装飾し点灯式を実施した。(R3.11.27～R4.1.31まで点灯)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

		円形広場等	ギャラリー	設備 (机・音響等)	合計
収入額		264,815	1,450	14,460	280,725
利用件数		18	1	7	26
減免額		117,250	1,450	29,310	148,010
減免理由		都市の振興、営利目的の収益性なし(100%)：5件(129,810円) 国及び地方公共団体の主催又は共催する催し(100%)：1件(16,750円) 公益法人、ボランティア等が開催、収益がほとんどなし(50%)：1件(1,450円)			

指定管理者からの令和3年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		3年度	対前年度増減額	2年度	備考
収入額 A		9,050,082	66,179	8,983,903	3年度収入額 その他の主なもの ・電気代負担金 40,653円
内 訳	指定管理料	8,728,704	0	8,728,704	
	利用料金収入	280,725	61,265	219,460	
	事業収入	0	0	0	
	その他	40,653	4,914	35,739	
支出額 B		9,174,422	163,015	9,011,407	
内 訳	人件費	3,102,652	74,281	3,028,371	
	管理運営費	6,071,770	88,734	5,983,036	
	事業費	0	0	0	
	その他	0	0	0	
収支額 A-B		△124,340	△96,836	△27,504	
県への納入金		-	-	-	
実質的な県負担額		8,728,704	0	8,728,704	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運 営 状 況	①適切な施設 管理の履行	B	事業計画に沿った適切な管理が履行された。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令に基づく義務は適切に履行された。
	③安全性の確保	B	緊急時対応マニュアル（事故・風水害・火災等）等を策定し、巡視、点検を実施し、利用者の安全性確保に努めた。
	④財産の適切な 管理	B	施設、設備の適切な修繕を行った。また、植栽の干害防止や落雪作業等の取組を行った。
導 入 効 果	①利用状況	B	利用者数：R3:6,580人 ←R2:8,115人 さんさん祭り(4月)、鬼伝祭(8月)などのイベントは、新型コロナウイルス感染防止のため中止。代替えとして夏季（8月中）にイルミネーションで広場を装飾し賑わいの創出に努めた。 冬季もイルミネーションで広場を装飾し、点灯式を開催して賑わいの創出に努めた。（R3.11.27～R4.1.31まで点灯） 新型コロナウイルスの影響で利用者数は減となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を講じた上でのイベントを開催するなど利用者の減少対策を行った。
	②収支状況	B	人件費と電気料金支出及び修繕費が増加したため赤字になっているが、概ね収入の範囲内で適切に施設管理が履行された。
	③サービス向上	B	町や地元町内会等と連携を図り、祭り・イベントの企画・運営を行うことにより、来場者数の増加や吉備高原都市の魅力拡大に努めている。 長屋門の洗面台の蛇口改修、コリドール等のタイル修繕、交通広場の白線補修等を行い利用者の利便性向上に努めた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画、収支計画に基づき施設を適切に管理し、センター区広場が快適に利用されるよう努めている。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。